

公開・オプトアウト

①申請番号	119
②研究課題名	人工知能を用いた大腿骨転子部骨折の検出
③情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
④利用または提供する情報の項目	診療記録、画像
⑤対象者及び対象期間	2006年1月から2017年7月までに当院で大腿骨転子部骨折の診断となり、CHS法で骨接合を行った1,773人
⑥利用の範囲	鶴岡市立荘内病院 整形外科
⑦試料・情報の管理について責任を有する者	浦川 貴朗
⑧問い合わせ先	整形外科 浦川貴朗 0235-26-5111